

# 清友

No. 49

2013年9月



彼岸花

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

## 再稼働反対! さようなら原発!

この夏、原発をめぐり二つの不可解なことが起きました。一つ目は、福島原発からの汚染水大量漏洩事故の発表時期です。汚染水漏れは以前から指摘されていたにも関わらず、東電の発表は参院選翌日でした。安倍政権へ最大限の配慮があったと想像できます。

二つ目は、今年は炎暑にも関わらず、昨年あんなに流された節電キャンペーンがないことです。その理由は①キャンペーンをはれば「原発がなくても電気は足りている」状況が改めてクローズアップされ、脱原発機運が高まってしまふ、②原発再稼働の理由を電気料金値上げによる経済への影響に力点を移している原発推進派にとって節電キャンペーンはメリットがないこと、③単純に電気を売って儲け

たいという電力会社の本音が、出たことだと考えられます。福島第一原発事故から2年半が経とうとしていますが、一向に収束していません。漏れ続ける汚染水は事故収束を一層困難にしています。事故を小さく見せたいため、汚染

### 再稼働反対!

### 9.14 さようなら原発大集会

- 日時 9月14日(土)  
13:00 第一部:リレートーク等  
14:00 第二部:呼びかけ人発言等  
15:15 パレード出発
- 場所 亀戸中央公園  
※東武亀戸線「亀戸水神」駅5分
- ◆集合 (時間) 14時00分(第二部から)  
(場所) 現地公園内  
(目印) 東京清掃退職者会の旗



昨年10月の「さようなら原発集会」

水漏れの事実を隠し続け、抜本的対策を怠ったツケがまわっています。事故原因の解明をさぼっているのも同じで、地震により配管類がめっちゃめちゃになりメルトダウンを起こしたことが判明することを恐れているからです。地震大国日本に原発はいりません。9月14日に脱原発集会が開かれます。体力・気力と相談した上で積極的に参加してください。また、いろいろな機会に「原発はいらない」という声をひろめてください。

# 新会員のひとこと

今年度新規加入した方は現時点で16名です。団塊の世代が再雇用終了年齢に達したことが特徴です。新しい企画として、新規加入した方々に自己紹介を書いていただきました。「書くことなんかないよ」とか「今更いいよ」という方もいて全員分は揃いませんでした。未掲載の方もいずれ何らかの形で紹介したいと思います。原文のまま掲載していますが、タイトルは編集子がつけました。

## 福祉保健局で卒業も、古巣は清掃

荒井正行さん

私はS46年に大森清掃事務所に就職し、10年居て多摩川事業所に6年、産廃指導課と異動し、主任昇任で福祉局に出ました。その後、中防の枝川事業所で鉄屑の売却に精を出し、後に杉並病で有名になった新設の杉並中継所で開設の大変さと面白さを味わいました。大田工場を経て、清掃局最後の工場である中央工場でも開設に携わり、華火祭の会場も経験し、定年3年前に区よりはと福祉保健局に移りましたが、古巣は清掃です。

## 60歳を過ぎてから始めた水泳、素潜りも上達

北原裕久さん

再任用、再雇用を終了して

も、なかなか職場から離れられません。臨時職員として世田谷で働いています。

趣味の世界では60歳まで泳げなかった私が、今年初めてオープンウォーターレースに出た。海で泳ぐことの楽しさを体験しました。海女ちゃんではないですが、昨年からすもぐりもはじめましてようやく15m潜れるようになりました。

世の中の理不尽な流れに流されないように、まずは体力、気力そして海での分析力、判断力をつけながら頑張ってくださいと思います。

## 自然の中、自然態で

小菅 力さん

73年足立西、93年池袋、09年に豊島で退職。13年豊島で再任用退職。

この度、若井さんの勧めで退職者会に入会いたしました。宜しくお願い致します。

私は、埼玉県有数の広い農業地帯で知られる加須市に住んでおります。退職後は、朝起きて直ぐに地平線の見える自然豊かな田園風景を眺めながら、毎日2時間ほどウォーキングを行っております。ウォーキング中は、いろいろな野鳥達と出会います。ウグイスやヒバリ、スズメ、キジなど、美しい鳴き声には心を癒されます。しかし、時としてヘビやイタチ、タヌキなども出没します。

そうした田舎で、妻と一緒に畑で野菜作りに励みながら生活しております。

## 日々健康に留意

柴 弘之さん(新宿)

退職者会へのお誘いありがとうございます。どうぞございます。

退職後は行動範囲も狭くなりますが、健康に留意し、日々を過ごしております。毎月配送されるニュースを楽しく読ませて頂いています。今後も宜しく。

## 肩・腰の痛みも癒えて

立沢正美さん(新宿)

退職後、3年目の夏に入りました。退職後の半年は肩や腰が痛く辛い日々を過ごし、やっとこの頃痛みも無くなりました。

この度、退職者会に入会しました。会の事は何も解りませんが、皆様の御指導を宜しくお願い致します。

## 育命も板について

丹野富士雄さん

昨年父親の故郷、仙台の沖野に妻と行く準備をしていたのですが、6月頃からの体調不具合が、9月に卵巣腫瘍を診断され、10月末に手術したところがんだったということ。抗がん剤治療を3回でやめました。その影響でおよそ10ヶ月家事一切が私に降りかかりました。

その反動か、この2〜3週間、回復してきた妻に家事を任せて家でごろごろです。

## 韓国の歴史と文化を訪ねて

西田 久さん

71年に江戸川清掃事所に入

り以後、砧、千歳、砧に在職、完全区移管の時に清掃一組に異動、今年再雇用を終了しました。

退職したらいろんなところに行ってみたいと思っていました。4月に韓国の清掃労働者と交流しました。楽しかったです。以前から韓国の雰囲気が好きで、地方回りを何度かしています。まだほんの少しです。頑張つて、もつと多くの地を訪ね、人と会いたいと思っています。

なんだかいまだに慌ただしくて

坂東喜久恵さん（二組）  
4月から約5ヶ月たつのにまだ慌ただしい日々を送っています。40年以上の勤め人だった「ツケ」の片付けは2ヶ月くらいで終わらせると思っていたのに、途中で親が具合悪くなるなど、あれこれいろいろ入って、いまだなかなか終わる気配なし。でも9月に火災報知器の交換工事があるので追い詰められて暑さに負けずと大車輪。  
原発反対の市民運動も再稼働反対で大忙し。でも、朝大

慌てで飛び出さなくていいのは私にとつては最高！

「現・退一致」の大切さを理解

古川孝彦さん

杉並出身の古川です。会の行事や動員に参加し「現・退一致」「全日制市民としての特性を活かす」ことの大切さが少し判った気がします。

参院選で改憲派三分の二は阻止しましたが、安倍政権はやりたい放題で頭に来ます。糸数、太郎を当選させた力を結集し労組が中心に大衆運動を広げていくほかありません。橋下の民間委託、首切り、労組つぶしと闘っている大阪清掃の仲間の支援、被災者支援ボランティア等にも取り組みませんか？

趣味は山歩き、クラシック音楽、囲碁。今後ともよろしくお願いします。

これから先も元気に

山崎喜作さん（練馬）

今は元気で仕事をしています。これから先も頑張っていくように、身体に気をつけていきます。

## 訃報

### 初代会長小泉京一さん逝去

再建東京清掃退職者会初代会長の小泉

京一さんが8月14日逝去されました。83歳でした。

小泉元会長は、中野支部執行委員長、東京清掃中央執行委員、都職労中央執行委員、自治労都本部執行委員、自治労臨時中央執行委員、旧西部地連役員、旧作業協議会役員などを歴任。退職後は退職者会の役員を長く担われ、特に、再建退職者会初代会長としての会の強化に寄与されました。

また、華道・茶道・園芸・書・陶芸・墨絵・カラオケなど様々な趣味を活かして豊かに過ごされたとのことでした。

一昨年暮れに入院・手術をして以降、会主催の行事に顔を見せませんでした。亡くなる直前まで会の先行きを心配されていたと伝えられます。「京ちゃん」、安らかにお眠りください。



会長退任挨拶 2010年4月

### 最高齢百歳の庭山昌治さん逝去

東京清掃退職者会最高齢で100歳の庭山昌治さんが、8月21日に逝去されました。

庭山さんは、旧清掃局作業部の係長や清掃事務所で作業係長を務められ、東京オリ

ピックや第一次ごみ戦争を背景にした激動期の清掃事業を第一線で支えてきました。

退職後は、旧退職者会の「清

友会」親睦旅行に90歳過ぎまで参加されてきました。最近ではご無沙汰していましたが、亡くなる直前まで食事まで元気だったと聞いています。

この7月に満100歳を迎えられ、会としてのお祝いを検討している最中に亡くなられたことは残念でなりません。ご冥福をお祈りします。

# 敗戦68年 平和への誓い



敗戦68年目を迎えた8月15日、平和フォーラム主催の「戦争犠牲者追悼・平和を誓う集会」が千鳥ヶ淵の国立戦没者墓苑で行われました。正午の時報にあわせて黙とうし、平和フォーラム、民主党、社会民主党、立憲フォーラムによる「誓いの言葉」が述べられ、各参加者は平和への願いを胸に刻み、献花しました。

同日午後、市民文化フォーラム主催の第49回8・15集会が、「日本国憲法をとらえ直す」をテーマに日本教育会館で開かれました。

パネラーの鶴飼哲さん（一橋大）は、「戦争責任の否定は次の戦争を否定しないことであり、新大久保等で繰返され

る排外主義は石原前都知事の差別発言が許容される構造に通じている」と指摘、中島岳志さん（北海道大）、は「非正規・貧困

層から見ると正規労働者が特権に見える構造が排外主義の背景にあり、橋下の特権引きずり落し運動とイコールの関係」と右傾化の根を分析。貧困の根絶等、労働運動が平和のために果たすべき役割を再確認することができました。

## 人事院勧告

### 月例給・ボーナスとも改定なし 再任用の賃金水準に言及なし 現業職削減と賃金見直しに言及

人事院は8月8日、「月例給・ボーナスとも改定なし」を勧告しました。

一方、今年度から、退職後すぐには年金が出ない「雇用と年金の非継続」という事態が生じます。当面は「現行の再任用フルタイム（本人希望により短時間可能）の義務化」により対応することになりませんが、現行再任用の賃金水準は「年金との併給」を前提にしており、年金不支給下の再任用賃金水準に関する人事院

勧告が注目されていました。しかし、人事院は「年金が支給されない民間再雇用者の給与実態を把握した上で検討」と、具体的水準にふれず先送りしました。

さらに問題なのは、人事院が「現業業務は民間同様、業務委託等により削減すべき」とし「現業賃金は民間の水準を考慮して見直すことが必要」としたことです。今年の賃金確定闘争も厳しいと想定されます。頑張れ！東京清掃。

## 清掃退職者会 2013年度学習会

- 日時 9月18日(水)  
午後1時30分開催
  - 場所 SKホール  
(清掃会館地下1階)
  - テーマ  
介護保険制度の改定と高齢者福祉の今後の展望
  - 講師 川端 邦彦氏  
(自治体退職者会事務局長)
- ※学習会終了後、概ね3時頃から交流会をもちます。



## 争議支援の 梅干し販売

7月の幹事会で、①「現・退一致」の具体化として、東京清掃が取組む争議支援活動等にできる限り協力する、②手始めは、NTTと30余年解雇撤回を求めて闘っている木下さん支援の物販を行うことにしました。9月18日の学習会開始前に紀州産の梅干を販売します。ので、ご協力ください。